

～下記の研究を行います～

『肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼術施行時の鎮痛処置に対する後方視的検討』

【研究責任者】石原 朗雄

【研究の目的】当院で肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼術中に施行した鎮痛処置の有効性を検討し、今後の最適な鎮痛処置法確立を目指す。

【研究の期間】研究許可日～2023 年 3 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2010 年 1 月 1 日～2019 年 1 月 31 日までに当院で肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼術を受けられた方

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：無し

情報：

- ①患者基本情報：性別、年齢、合併症、既往歴、B 型/C 型肝炎ウイルス感染歴など
- ②疾患情報：血液検査 (T.Bil, D.Bil, AST, ALT, ALP, γ GTP, HBs-Ag, HBs-Ab, HBc-Ab, 抗 HCV 抗体、AFP、PIVKA-II など)、画像検査 (腹部超音波検査・腹部 CT 検査等)、ラジオ波治療中の疼痛スコア (Numerical Rating Scale など)、鎮痛処置に伴う有害事象など

【研究の資金源】無し

【利益相反】

臨床研究における利益相反 (COI (シオアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 消化器内科 医員 石原 朗雄